

改訂：2026年2月5日

Cisco MDS 9000 シリーズスイッチのスマートモニタリングとアラート (SMA)

スマートモニタリングおよびアラート (SMA) とは

スマートモニタリングおよびアラート (SMA) は、エラーまたはトラフィックパターンと輻輳の早期検出を行います。SSMA はアラートによって通知を行い、必要なアクションの実行を支援します。SMA は、重要なスイッチのイベントまたは状態をリアルタイムで監視し、検出するのに役立ちます。

SMA 機能は登録ベースの機能です。この機能を登録するには、次の手順に従います

- SMA 機能ステータス通知を受信します。
- スイッチを再起動します、または
- 機能を有効または無効にします。

SMA の利点

利点	説明
ユニファイドモニタリング	単一の機能でスイッチの全側面を監視。
タイムリーな検出	<ul style="list-style-type: none">カウンタのエラーと異常を検出するため、データストリームとシステム属性をリアルタイムで継続的に監視します。予期しないパターンについては、ポートカウンタとプロトコルカウンタだけが監視されます。
プロアクティブな通知	<ul style="list-style-type: none">関心のあるイベントが検出されるたびに、SMA によって通知またはアラートが送信されます。snmp トラップ、システムログ、OBFL ログなどのアラート。
容易な設定	<ul style="list-style-type: none">デフォルトポリシーやエンティティグループなどの構成要素を使用して SMA 機能を簡単に構成できます。
システムの正常性の維持	<ul style="list-style-type: none">SMA は、タイムリーなアクションで、有効にしたスイッチを常に監視して、システムの正常性を維持します
イベントの履歴	<ul style="list-style-type: none">SMA はイベントの履歴を保持し、全体的なシステムの正常性レポートを提供することを目的としています。

利点	説明
優先順位としきい値のカスタマイズ	<ul style="list-style-type: none"> SMA は、特定の要件に基づいてカスタムのしきい値、優先度、または条件を設定できる柔軟性を提供しています。 システムの理解に基づいてしきい値を定義し、 ポートごとのモニタリングの設定など、カスタマイズされたモニタリングとアラートを有効にします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。